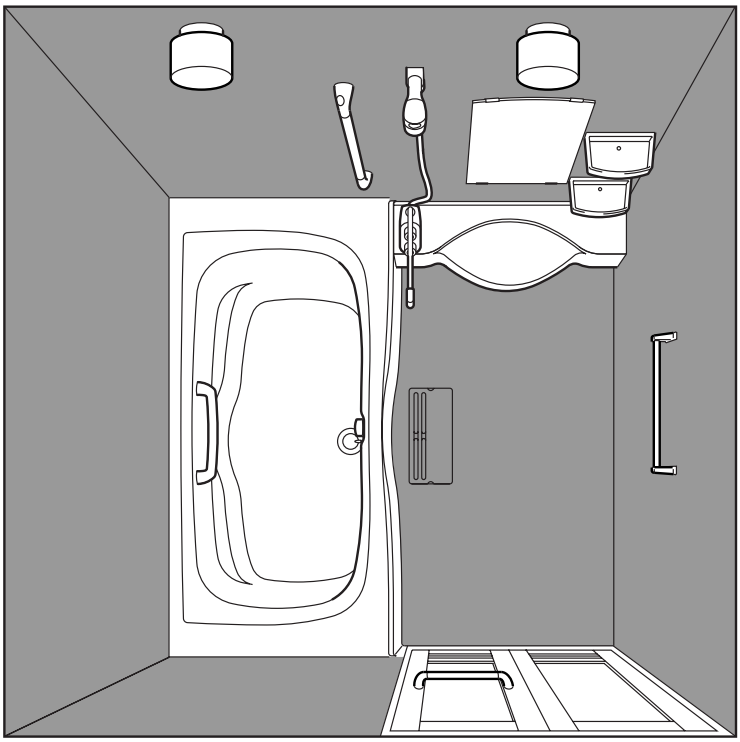
INAX

ユニットバスルーム
いいばす
ここち浴

取扱説明書

対象品番

BJDC -1216 TBSH, CBSL, LBEH, LBEL
1616 TBSH, CBSL, LBEH, LBEL
1620 TBSH, CBSL, LBEH, LBEL
BJFC -1216 TBSH, CBSL, LBEH, LBEL
1616 TBSH, CBSL, LBEH, LBEL



この度は当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。

商品本体及び付帯する設備機器の取扱説明書をご購入時に必ず受け取り、ご使用の前によくお読みの上、正しくお使いください。

この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。

※ 品番シールは、浴室ドア上部に貼っています。(本書P44参照)
※ 本取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。
※ 転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しください。
※ 浴槽には、浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
オゾン殺菌方式の機器は浴槽以外の部位についても劣化を促進させることがありますので、使用しないでください。

もくじ

各部のなまえ……1
安全上のご注意……4
使用時のご注意……7
ご使用方法
- 排水栓を閉じる……10
- 洗い場でお湯を使う……11
- 浴槽にお湯をためる……12
- ドアの施錠・解錠と取り出し方……13
- 換気扇の使い方……14
- 網棚の使い方……15
- オプション機能
  - ランドリーパイプの取付け方……16
  - 風呂フタの使い方……16
  - 浴室暖房機の使い方……17
  - 換気乾燥暖房システムの使い方……18
  - 換気乾燥暖房システム・2室暖房タイプ（洗面室暖房機部分）の使い方……19
  - 温水式換気乾燥暖房機の使い方……20
  - お掃除シャワーの使い方……21
  - スイッチ付ＣＣ（塩素除去）シャワーの使い方……22
  - スイッチ付マッサージシャワーの使い方……23

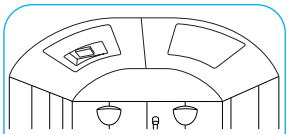
おそうじ方法
- 日頃のおそうじ……24
- 週一回程度のおそうじ……25
- 月一度のおそうじ……28
- 念入りなおそうじ……29

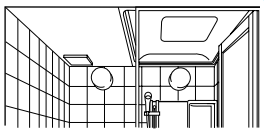
長くお使いいただくために
- シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら……31
- 照明用電球の交換……34

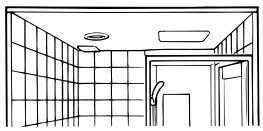
交換部品のご案内……36
冬期凍結の恐れがある場合……37
故障かな？と思ったら……38
アフターサービスについて……41
品番を調べる……44
廃棄について……45

各部のなまえ

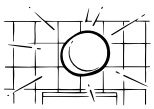
天　　井


ハイドーム天井


ドーム天井


平天井

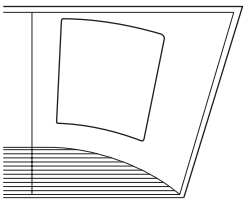
照 明 器 具

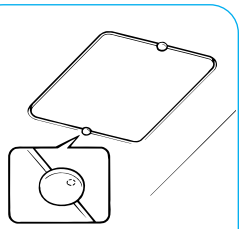

白熱灯

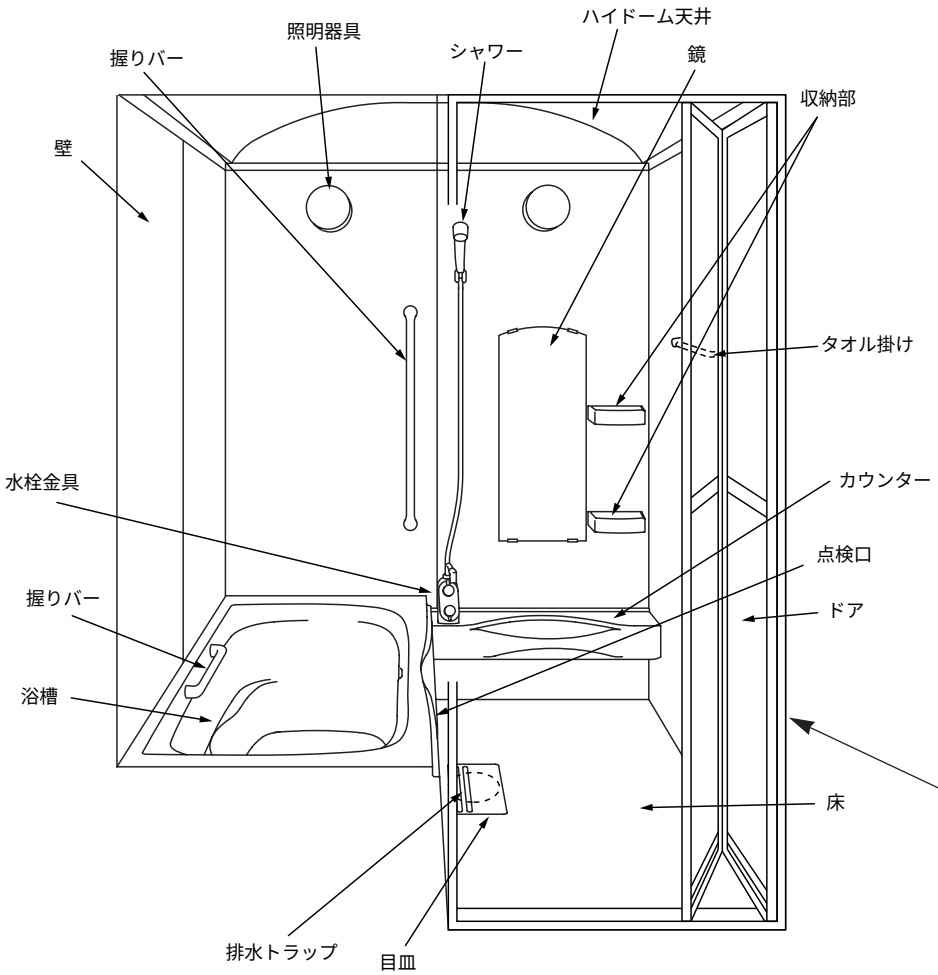
プッシュワンウェイ排水栓

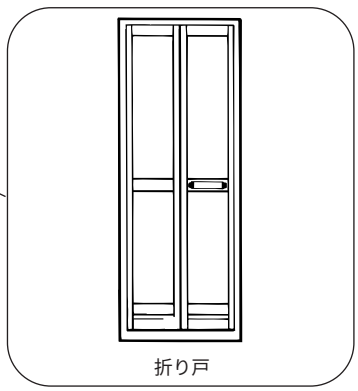
外付け型

点 検 口


ハイドーム天井点検口


天井点検口



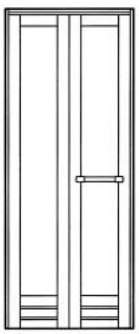

折り戸

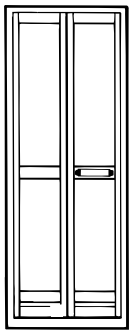
※ご使用いただくユニットバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

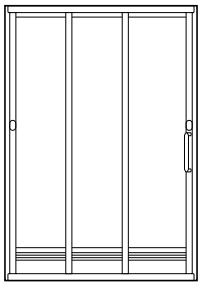
⚠ 注意

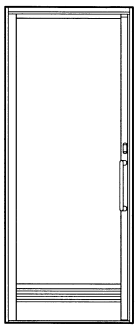
点検口は電気配線や配管関係などに異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物などを置かないでください。
※**火災・感電や漏水の原因**となります。

ドア

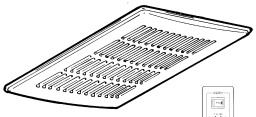

高級折り戸


折り戸

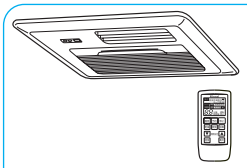

3枚引き戸


片引き戸

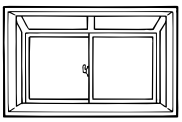
浴室暖房機（オプション）

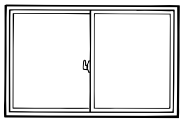


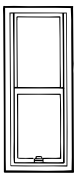
温水式換気乾燥暖房機（オプション）

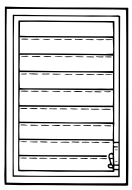

換気扇内蔵型

窓（オプション）

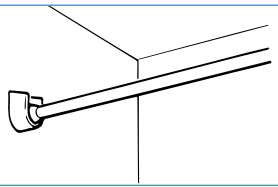

出窓


引き違い窓

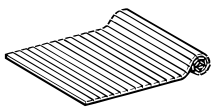

上下昇降窓


可動ルーバー窓

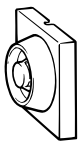
ランドリーパイプ（オプション）

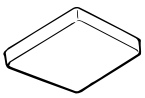


風呂フタ

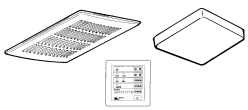

巻フタ

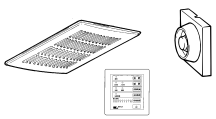
換気扇（オプション）

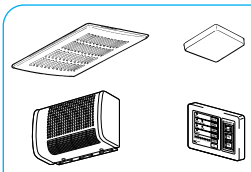

壁付換気扇

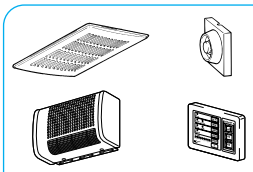

天井換気扇

換気乾燥暖房システム（オプション）

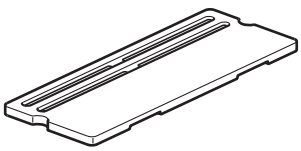

天井換気扇セット


壁付換気扇セット

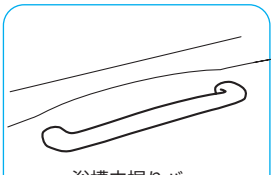

2室暖房タイプ天井換気扇セット


2室暖房タイプ壁付換気扇セット

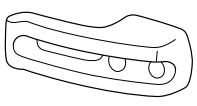
目皿



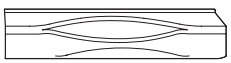
握りバー


浴槽内握りバー

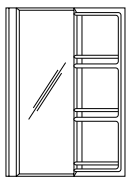
ホースフック

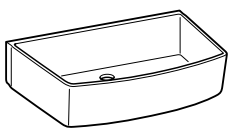


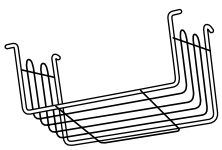
カウンター



収納部


収納ラック

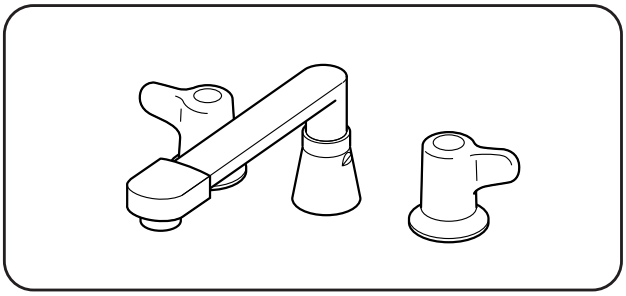

棚板



水栓金具の種類

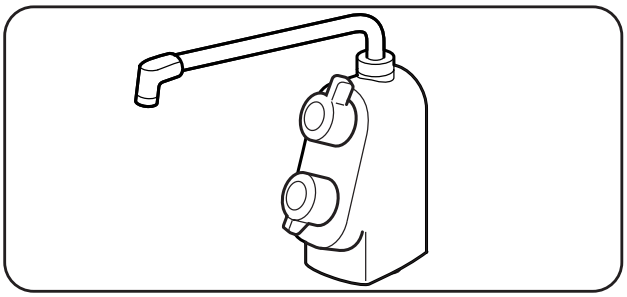
●浴槽側水栓

ツーハンドル水栓



●洗い場側水栓

サーモスタット付水栓



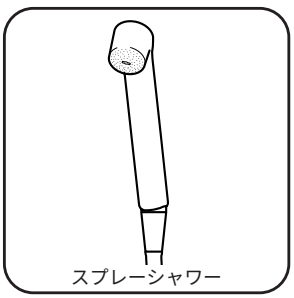
●シャワーヘッド

シャワーヘッド

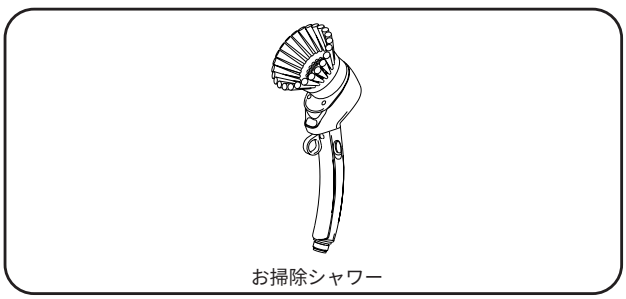
スイッチ付CC（塩素除去）シャワー

スイッチ付シャワー

スイッチ付マッサージシャワー


スプレーシャワー

お掃除シャワー（オプション）


お掃除シャワー

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ **警告** …… この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ **注意** …… この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

…… この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

…… この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

…… この絵表示は分解してはいけない「禁止」の内容です。

…… この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警告

風呂フタについての警告

風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。

※フタが外れたりして、**ケガやヤケドをするおそれ**があります。

水栓金具や換気扇等の取扱いについての警告

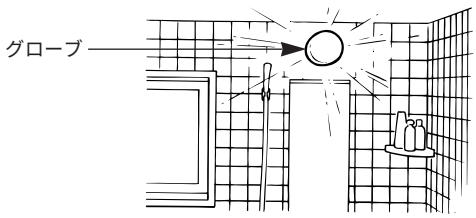
水栓金具や換気扇等の付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。

※誤った使い方をすると、**思わぬ事故や故障のおそれ**があります。

照明や換気扇についての警告

照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。

※**火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをするおそれ**があります。



照明器具にタオルなどをかけないでください。

※**過熱して火災になるおそれ**があります。

換気扇等のお手入れや、電球を交換する場合は必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。

※**感電やケガをするおそれ**があります。

排水栓についての警告

浴槽排水栓は、きちんと閉まっていることを確認してください。

お手入れ等で排水栓を取外した時はカチンと音がするまではめ込んでください。

（P.24参照）

※追いだき機器をご使用の場合、漏水により空だきとなり、**火災のおそれ**があります。

⚠注意

※器具類が割れたり、曲がったり、こわれたときにはそのまま使い続けないでください。

ケガに注意!!

換気扇運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
※**感電やケガ・故障のおそれ**があります。

点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物などを置かないでください。
※**火災・感電や漏水**、またフタが外れ、落下して**ケガをするおそれ**があります。

浴槽に飛び降りたりして、無理な力をくわえないでください。
※浴槽が破損して**ケガをしたり、濡水するおそれ**があります。

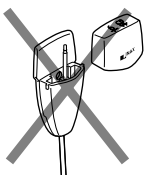
浴室内は石けん液などですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。
※転んで**ケガをするおそれ**があります。

鏡に熱湯や冷水をかけないでください。
※急激な温度変化は鏡破損の原因となり、**ケガをするおそれ**があります。

ものをぶつけるなど、鏡や壁への衝撃はお避けください。
※表面が傷ついたり、割れて**ケガをするおそれ**があります。

浴槽やカウンター、カウンターの上に乗って、掃除や電球交換をしないでください。
※不安定な作業になりますので、転倒して**ケガをするおそれ**があります。

外付け型プッシュワンウェイ排水栓のボタン部を分解したまま使用しないでください。
※突起部分で**ケガをするおそれ**があります。



自分で取り付けないで!!

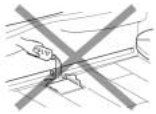
ご自分で壁に穴をあけて、握りバーやタオル掛等を取り付けないでください。
※**タイルや壁材が割れたり、水漏れの原因**となります。

ヤケドに注意!!

風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお使いください。
※フタが外れて、**ケガやヤケドをするおそれ**があります。

溶剤、薬品に注意

排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流し込まないでください。
※**水漏れの原因**となります。

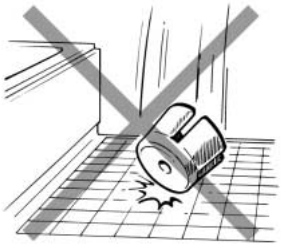


使用時のご注意

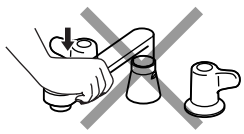
故障をおこさないためにお守りください

無理な力を加えないで!!

重いものや硬いものを落さないでください。
※**キズの原因**となります。



水栓吐水口を上下に動かしたり、無理な力を加えないでください。
※**水漏れの原因**となります。

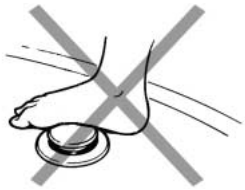


網棚に無理な力を加えないでください。
※**破損の原因**となります。

窓枠の上に植木ばちなどの重いものを置かないでください。
※**破損や漏水の原因**となります。

外付型プッシュワンウェイ排水栓のレリースを強い力で引張ったり折り曲げたりしないでください。
※**故障する原因**となります。

排水栓が開いた状態で栓の上に乗ったり、栓に荷重がかかった状態で、排水栓開閉ボタンを無理に押さないでください。
※**排水栓が破損し、漏水する原因**となります。



タオル掛けやシャワーフック、ランドリーパイプなどに無理な力を加えないでください。
※**破損や漏水の原因**となります。

カウンターに乗ったり、すわったりしないでください。
※**破損や漏水する原因**となります。

おそうじのときは!!

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸、アンモニア、苛性ソーダなどの薬品や漂白剤は使用しないでください。
※ **キズ、変色等の原因**になります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。

ドアに直接水をかけないでください。
※浴室外に水が漏れ、他の部屋に悪影響を及ぼすことがあります。

浴槽内の注意!!

中性以外の入浴剤、硫黄分を含む入浴剤、液体入浴剤や温泉水を使用しないでください。
※**浴槽表面の変色の原因**となります。

金属類を放置しないで!!

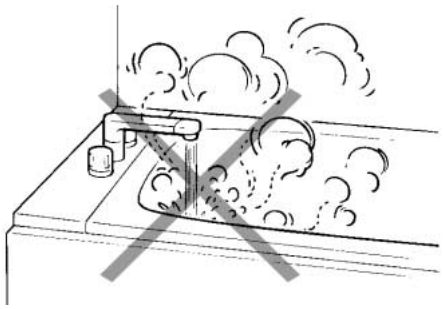
ヘアピン・カミソリの刃等をカウンターに放置しないでください。
※**サビが付着して取れなくなる場合**があります。

火を近づけないで!!

タバコなどの火気を近づけないでください。
※**キズ・ヒビ割れの原因**となります。

熱湯に気をつけて!!

お湯は温度を調節して給湯してください。
※直接熱湯（80℃以上）を入れたり、お湯を沸かしすぎますと**浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因**となります。



入浴剤の使用について

溶剤の入った液体入浴剤を使用しないでください。
※パッキンや目地材を傷め、**漏水の原因**となります。

浴槽浄化保温機について

浴槽には浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
※継続して使用すると**浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合**があります。

化粧品の使用について

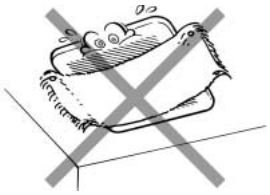
浴室内に毛染め剤やマニキュア除光液等が付着した場合は、ただちにふき取ってください。
※長時間放置すると**シミになる場合**があります。

継目のキズに気をつけて!!

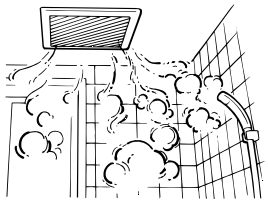
床・壁・天井・窓枠等の継目部分には、水漏れを防ぐため目地材（または、コーキング材）がうたれています。はぎ取ったり、キズつけないでください。
※**漏水の原因**となります。

換気などに注意!!

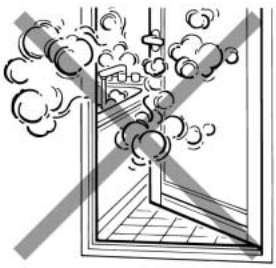
換気扇の吸込口をタオルなどでフタをしないでください。
※**故障の原因**となります。



入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用するなど、浴室にこもった蒸気を屋外へ排出してください。
※浴室にこもった蒸気は、**悪臭やカビの発生原因**となります。

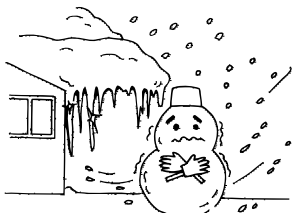


入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。
※浴室外に蒸気や水が漏れ、**他の部屋に悪影響を及ぼします。**
※ドアがきちんと閉まった状態でも、シャワーなどで勢いよくドアの隙間に散水すると外へ漏れることがあります。また蒸気や光につきましても完全に遮蔽する構造ではありません。

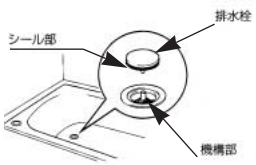


凍結に注意

凍結のおそれがある場合は、取扱説明書に従って必ず水栓の水抜きをしてください。
※**破損や故障の原因**となります。



冬期に排水栓のシール部や機構部の水が凍結した状態で排水栓開閉ボタンを無理に押さないでください
※**破損の原因**となります。



凍結のためにボタンを押しても排水栓が開閉しない場合は、排水栓に40℃以下の温水をかけ、解凍した上でご使用ください。

KILAMIC抗菌仕様商品についてのご注意

・KILAMIC抗菌仕様商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ、油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては充分な抗菌効果を発揮できません。
・KILAMIC抗菌仕様商品は菌の繁殖を抑制する効果は持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品を感染防止を目的として使用しないでください。

洗い場床について

床表面は滑りにくいよう微細な凹凸のある面状にしております。そのため一部に水滴が残り、乾燥に時間がかかる（場合によっては1日以上）ことがあります。

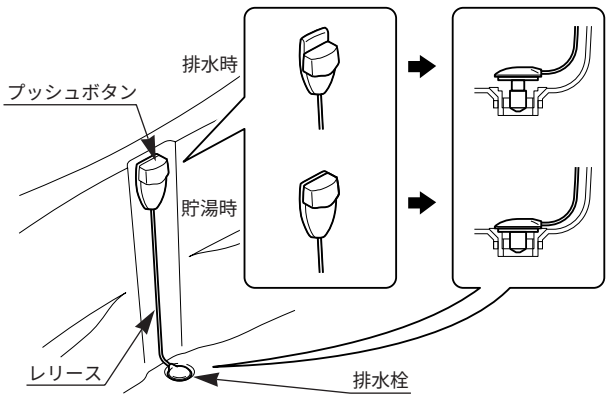
ご使用方法

排水栓を閉じる

ワンポイント 洗い場では、高さ30cm程度の風呂イスをご使用することをおすすめします。

外付け型プッシュワンウェイ排水栓の場合

プッシュボタンを押して、排水栓の開閉を行います。



① 浴槽へお湯をためる時

プッシュボタンが上がった状態にします。
プッシュボタンが下がっている場合は、
プッシュボタンを押すと、上がった状態に
なります。

② 排水する時

プッシュボタンが下がった状態にします。プッシュボタンが上がっている場合は、
プッシュボタンを押すと、下がった状態になります。

洗い場でお湯を使う

洗い場側水栓

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

サーモスタット付水栓（開閉ハンドル無）

※図はミーティスシリーズです。

シャワー・バス切替ハンドル

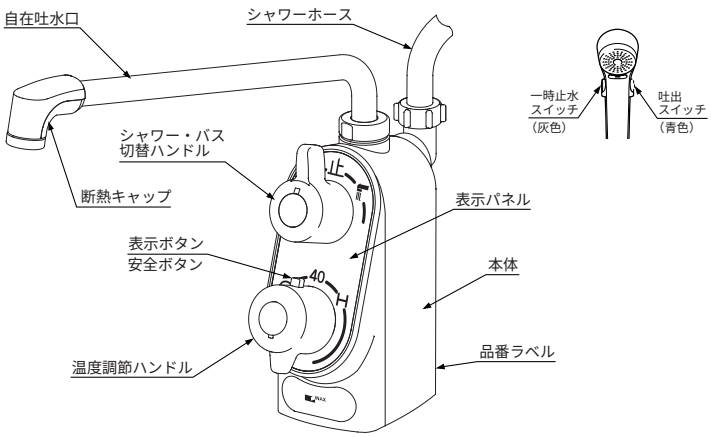
吐出と止水

シャワー・バス切替ハンドルのレバーを回すと吐出します。

●スイッチシャワー（オプション）

シャワーヘッドによる一時止水（スイッチシャワー付の場合）

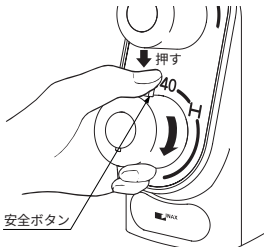
シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）を押します。吐出を再開したいときは吐出スイッチ（青色）を押します。



安全ボタン（表示ボタン）

高温側に回してゆくと、安全ボタンの働きで「40」の表示のところで一度温度調節ハンドルが止まります。

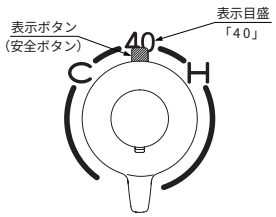
40℃以上の吐出温度が必要な場合は、安全ボタンを押しながら回します。



温度調節ハンドル

温度の調節

温度表示（温度目盛）は吐出温度を示しています。これを目安として温度調節ハンドルの表示ボタンを表示に合わせてください。



⚠ 注意

●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをするおそれ**があります。

●ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

●高温の湯をお使いのときには、吐水口（パイプ）は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。
※ヤケドをする恐れがあります。

浴槽にお湯をためる

ツーハンドル水栓

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。また、自動湯張りの給湯機器がついている場合は、給湯機器の取扱説明書をご覧ください。

① 水側ハンドルを回します。

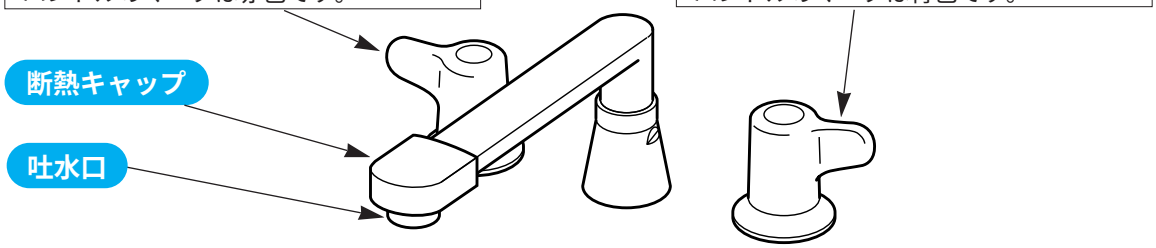
② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。



⚠ 注意

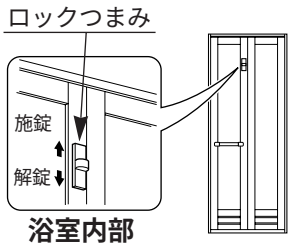
●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
また､止める時には必ず湯側ハンドルを先に閉めてください。
※高温の湯が出て**ヤケドをするおそれ**があります。

ドアの施錠・解錠と取り出し方

折り戸の施錠・解錠

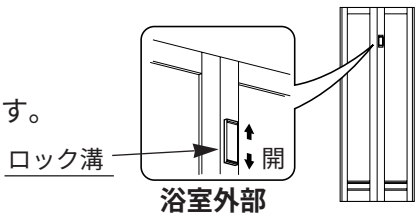
1 浴室内側からの施錠・解錠

施錠はドア上側にあるロックつまみを上げます。
解錠はロックつまみを降ろします。



2 浴室外側からの解錠（非常時）

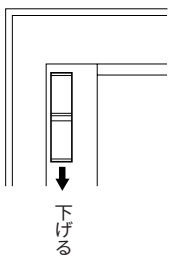
非常時に浴室外から解錠するときは、
ロックつまみを降ろします。
施錠スイッチが解錠となり、ドアを開けることができます。



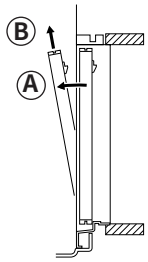
折り戸の取り外し方

浴室内で人が倒れる等によりドアが開かなくなった場合には、以下の要領で救助作業を行ってください。

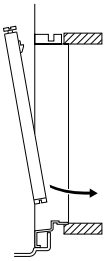
1 扉上部のツマミを下げます。



2 扉上部を浴室側に傾けます。-Ⓐ
扉を上方へ持ち上げます。—Ⓑ

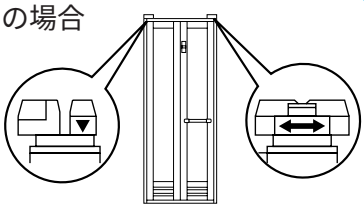


3 扉を折り曲げたまま、
脱衣室側に取り出します。

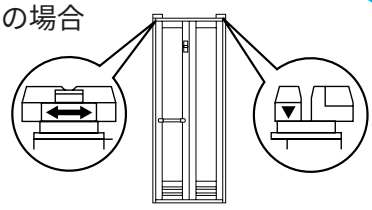


※取付けは「取り外し方」と逆の手順で行います。取付けの際は、戸車の向きに注意してください。向きを間違えると開閉時、枠から障子が外れます。

把手が右の場合



把手が左の場合

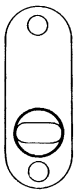


※取付後は、ツマミを元の位置（上側）に戻っていることを確認してください。

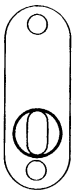
3枚引き戸・片引き戸の施錠・解錠

浴室内側からの施錠・解錠

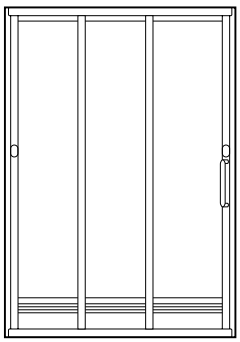
浴室内部

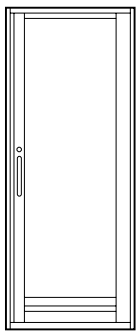


施錠



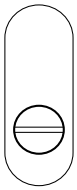
解錠



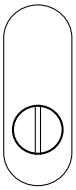


浴室外側からの施錠・解錠

浴室外部



施錠



解錠

マイナスドライバーで回す

⚠注意

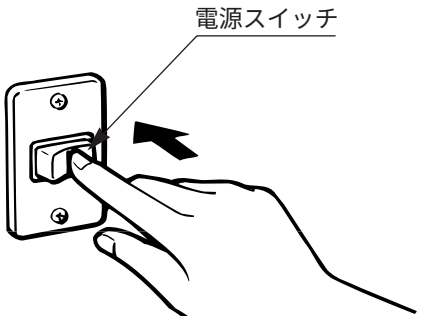
開閉の際には、戸のすき間に指や手をはさまないよう、注意してください。
※**ケガをするおそれ**があります。

換気扇の使い方

浴室外にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。

ワンポイント

浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後3時間程度換気扇を運転したり、窓を開けるなどして湿気を十分換気することをお薦めします。



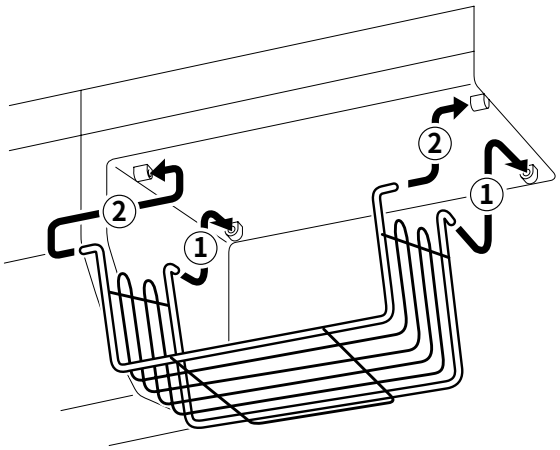
網棚の使い方

網棚の使い方

網棚の取付け・取外し

●取外し
網棚の手前側の上端部両側を網棚内側へたわませて手前に引き、取り外します。

●取付け
取外しと逆の順番で網棚の差込部４ヶ所を確実に差し込んで使用してください。



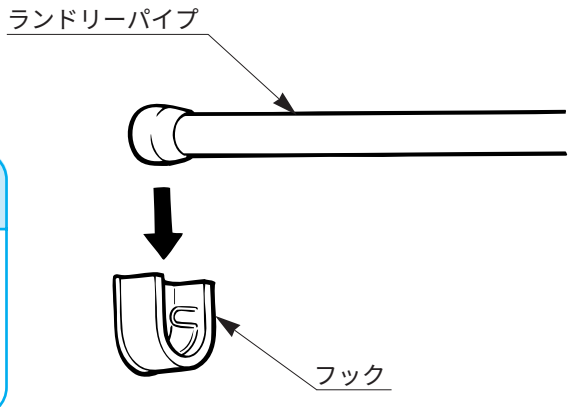
⚠ 注意

網棚を無理に引っ張ったりしないでください。
※**破損の原因やケガのおそれ**があります。

オプション機能

ランドリーパイプの取付け方

浴室で洗濯物を乾燥させるときに使用します。
浴槽壁の両側にあるフックに確実にはめてご使用ください。

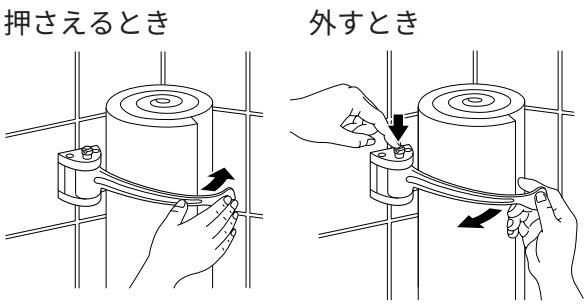


⚠注意

ランドリーパイプにぶら下がったり、強く引っ張らないでください。
※**ケガのおそれ**があります。
※洗濯物の安全荷重の目安は10キログラムです。

風呂フタの使い方

入浴の時は巻きフタをフックで押さえてください。
※事故防止のためフックを使用しない時は壁に寄せてください。



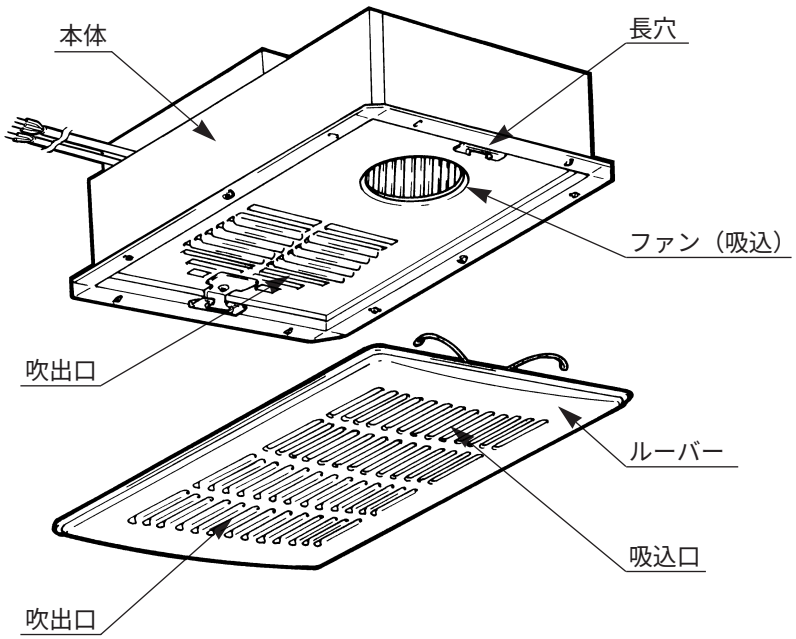
⚠注意

風呂フタフックにもたれたり、無理な力をかけないでください。
※**破損の原因**となります。

浴室暖房機の使い方

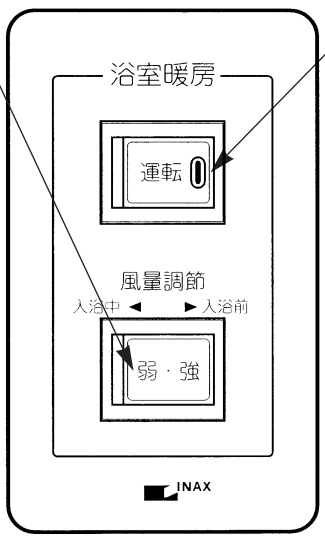
詳しくは浴室暖房機の取扱説明書をご覧ください。
※入浴前の30分～60分程度風量「強」で運転しておくと浴室全体が暖かくなります。

各部の名称とはたらき



風量調節スイッチ

入浴前に右側を押します。
入浴中は左側を押します。



運転スイッチ

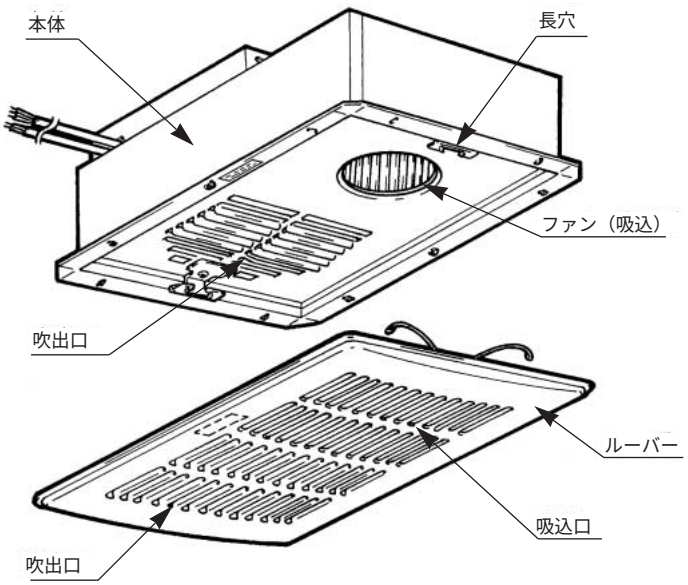
運転するとき右側を押します。
停止するとき左側を押します。

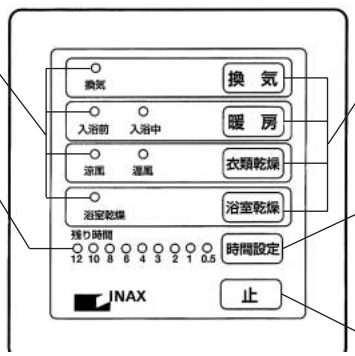
換気乾燥暖房システムの使い方

詳しくは換気乾燥暖房システムの取扱説明書をご覧ください。

換気乾燥暖房システムは、別途設置した換気扇を連動させることにより、浴室を換気する以外に、浴室の洗濯物を乾燥させたり、入浴前暖房、入浴中暖房を行うことができます。
詳しくは換気乾燥暖房システムの取扱説明書をご覧ください。また、当社以外の換気乾燥機が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき





表示ランプ

各運転モードに応じて点灯します。

残り時間ランプ

設定された時間ランプが点灯し、運転開始とともに残り時間が点灯します。

運転ボタン

各運転モードの運転を開始します。

時間設定ボタン

運転時間を設定します。

止ボタン

各運転モードの運転を停止します。

※入浴の30分～60分前に「暖房・入浴前」にセットして運転しておくと、浴室全体が暖かくなります。

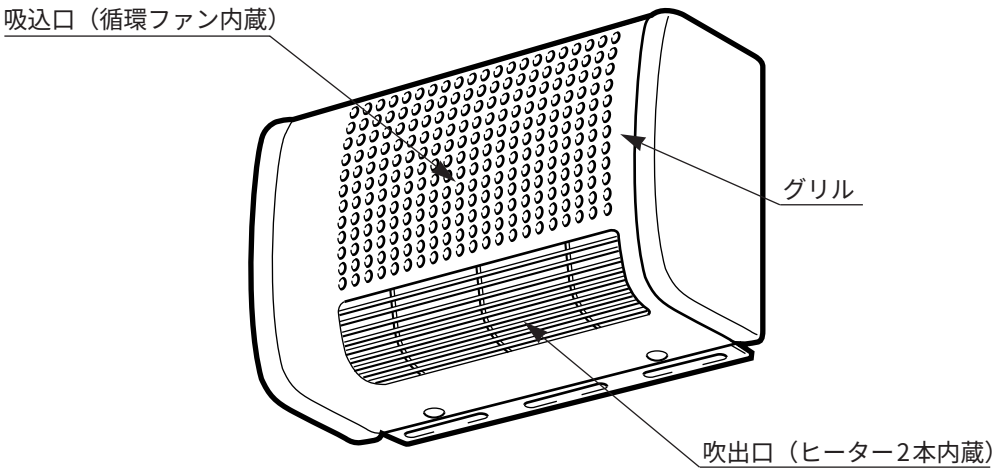
⚠ 注意

表示ランプと残り時間ランプが各1個同時に点滅するとき、または残り時間ランプが2個同時に点滅するときは、ただちに当社指定の取扱店へ修理を依頼してください。
※装置内に異常が起こり、事故防止のため、安全装置が働いて自動停止している状態です。

換気乾燥暖房システム・2室暖房タイプ（洗面室暖房機部分）の使い方

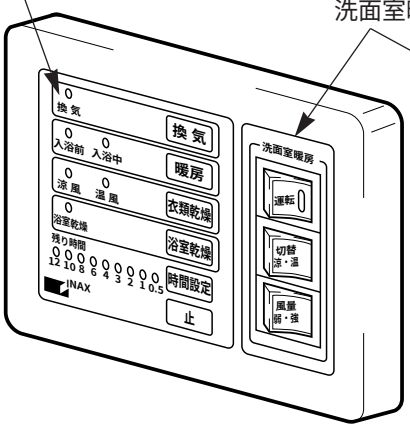
詳しくは洗面室暖房機の取扱説明書をご覧ください。

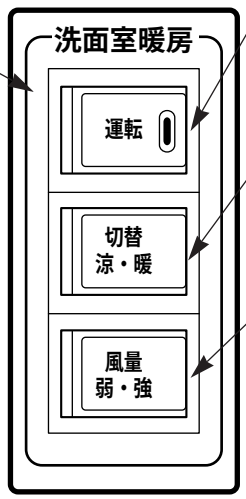
各部の名称とはたらき



換気乾燥暖房システム
リモコンスイッチ

洗面室暖房機スイッチ





運転スイッチ

運転するとき右側を押します。
停止するとき左側を押します。

暖房・涼風切替スイッチ

暖房にするとき右側を押します。
涼風にするとき左側を押します。

風量切替スイッチ

強風にするとき右側を押します。
弱風にするとき左側を押します。

※入浴の30分～60分前に「暖房・風量強」にセットして運転しておくと、浴室全体が暖かくなります。

⚠ 注意

使用後は必ず運転を停止してください。
※運転スイッチの左側を押します。

温水式換気乾燥暖房機の使い方

詳しくは温水式換気乾燥暖房機の取扱説明書をご覧ください。

温水式換気乾燥暖房機は、浴室を換気する以外に、浴室で洗濯物を乾燥させたり、浴室内の暖房を行うことができます。

※入浴の30分程前に暖房運転しておくと浴室全体が暖かくなります。

詳しくは温水式換気乾燥暖房機の取扱説明書をご覧ください。また、当社以外の換気乾燥機が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき

本体表示部

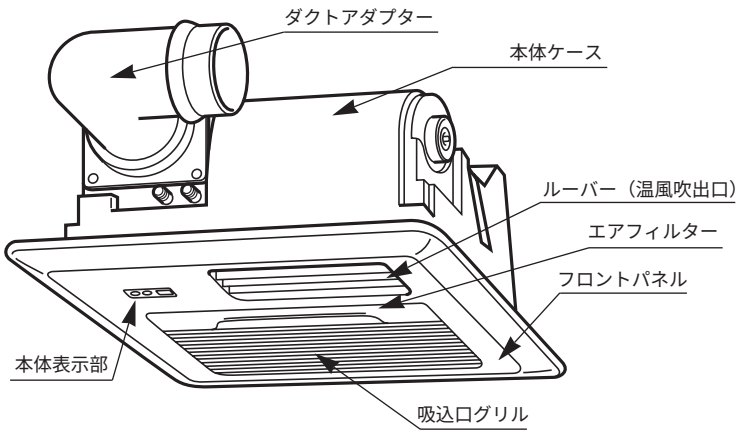
予約ランプ　予約暖房運転の待機中は橙色に点灯します。

リモコン受光部

運転／給水ランプ

運転中は緑色に点灯します。
緑色点滅時：本機の異常です。
赤色点灯時：熱源機の渇水異常です。
赤色点滅時：熱源機の異常です。
（上記の状態になった場合は、温水式換気乾燥暖房機の取扱説明書をご確認ください。）

・熱源機の種類によっては異常をランプで表示しない場合もあります。



運転モード表示部

※右のイラストは説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

予約暖房ボタン

予約暖房時に使用します。

暖房ボタン

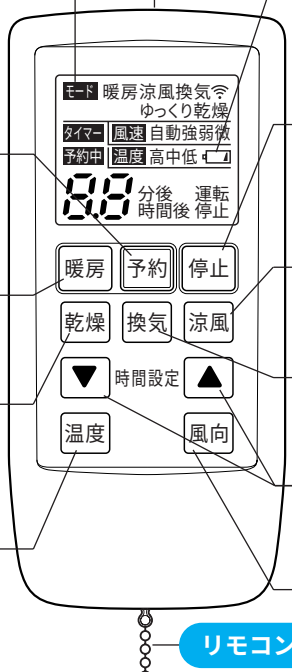
暖房時に使用します。

乾燥ボタン

衣類乾燥・浴室乾燥時に使用します。

温度設定ボタン

暖房運転時に温度設定を変更する時に使用します。



送信部

電池消耗表示

この表示が出たら電池を交換してください。

停止ボタン

各モードの運転停止およびエラー停止の解除に使用します。

涼風ボタン

涼風運転時に使用します。

換気ボタン

換気運転時に使用します。

時間設定ボタン

各モードの時間設定に使用します。

風向切替ボタン

風向（ルーバー角度）を切替える時に使用します。

リモコンくさり

万一、リモコンを落としてしまった時、破損を防止するためのくさりです。

凍結予防運転

●気温が低くなった時の、温水配管の破損を防止するため、本機が停止中でも自動的に熱源機内蔵の温水循環ポンプを運転し、配管内に温水を循環させます。

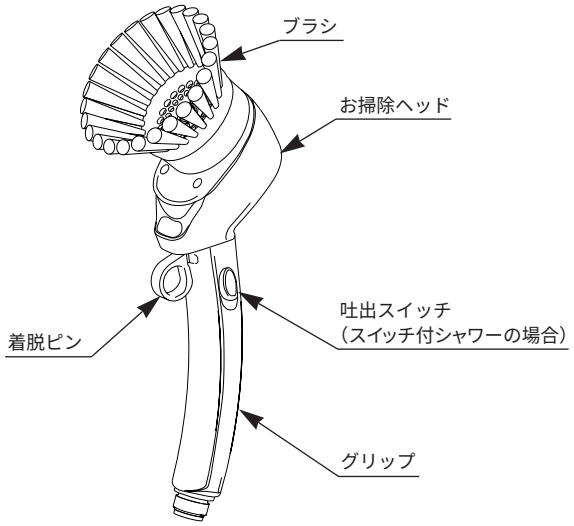
●冬期には、熱源機、本機とも電源を切らないでください。凍結予防運転ができなくなり機器が破損することがあります。（詳しくは、熱源機の取扱説明書をご覧ください。）

お掃除シャワーの使い方

詳しくはお掃除シャワーの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき

シャワーヘッドとお掃除ヘッドを交換するだけで、簡単にお掃除シャワーとしてご使用いただけます。
シャワーの水圧によってブラシが回転するため、水で洗い流しながらお掃除ができます。
※水圧が0.1MPa以下の場合は、回転力が不足してブラシが回らないことがあります。
※クレンザー・磨き粉を使用しないでください。
※光沢のある樹脂製品に強く押し付けて使用するとキズがついたり、光沢を失う場合があります。

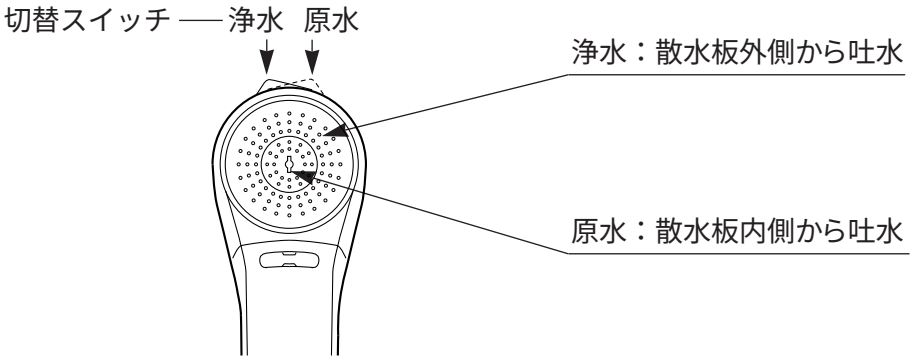


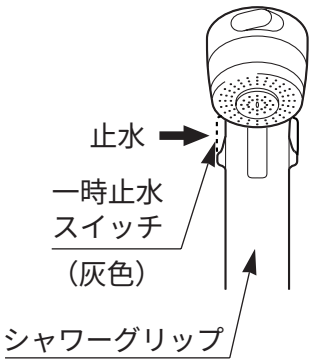
スイッチ付ＣＣ（塩素除去）シャワーの使い方

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

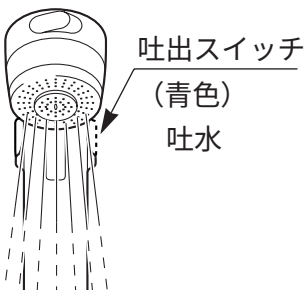
各部の名称とはたらき

シャワーヘッド先端の切替スイッチで浄水-原水の切替えができます。





シャワーの吐出を一時的に止めたいときは
シャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）
を押します。



吐出を再開したいときは吐出スイッチ
（青色）を押します。

⚠注意

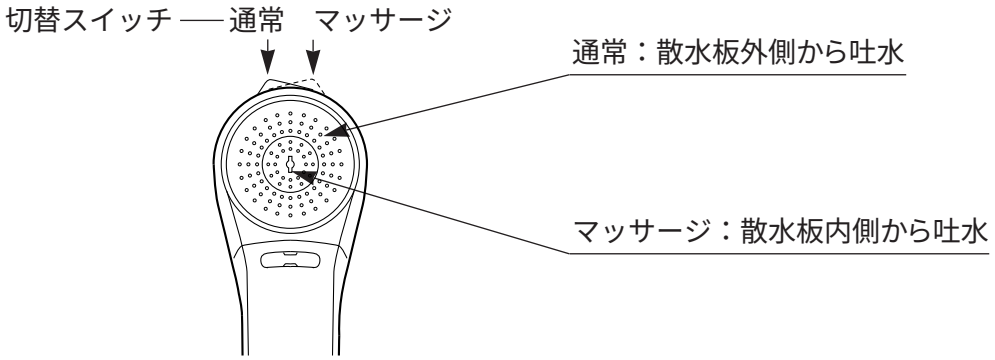
水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをするおそれ**があります。

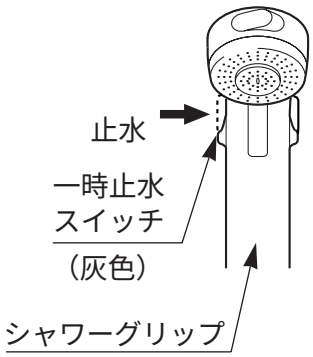
スイッチ付マッサージシャワーの使い方

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

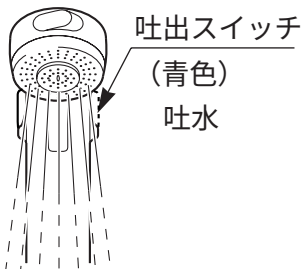
各部の名称とはたらき

シャワーヘッド先端の切替スイッチで切替えができます。





シャワーの吐出を一時的に止めたいときは
シャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）
を押します。



吐出を再開したいときは吐出スイッチ
（青色）を押します。

⚠注意

水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをするおそれ**があります。

おそうじ方法

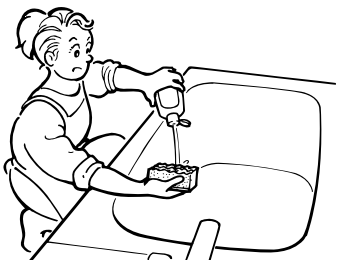
日頃のおそうじ

共通

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは、アンモニア、苛性ソーダ、塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。
※**キズ、変色等の原因**になります。
　また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。

浴槽や風呂フタ・床

入浴後の湯を放置すると、浴槽の内面に青緑や白い汚れ（金属石鹸）が付いて落ちにくくなります。市販のクリームクレンザーを使用して磨けば落ちますがクレンザーの多用は浴槽表面を傷つけ、光沢を失います。浴槽を長くきれいに使うため入浴後はできるだけすみやかに排水、掃除をしてください。
掃除：浴槽用中性洗剤をスポンジか柔らかい布に付けて洗い、その後水でよく洗い流してください。



ワンポイント 入浴後はすみやかに排水、掃除をされることをおすすめします。また浴槽の底にたまったゴミや鉄粉はよく洗い流してください。放置すると取れなくなる場合があります。

ドア

中性洗剤でふき洗いしてください。
洗剤は湿らせた布で、きれいにふきとってください。

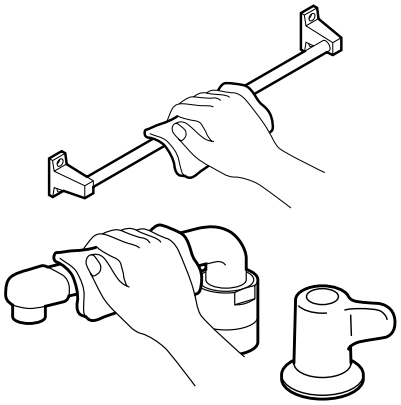
握りバー・カウンター・収納ラック・窓枠

食器用中性洗剤をうすめてスポンジなど柔らかいものに含ませてふいてください。
ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。キズがつきます。

週一回程度のおそうじ

水栓金具・タオル掛

水栓金具、タオル掛は週に1回程度、乾いた柔らかい布でふいてください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
　キズがついたり、メッキがはがれたりします。
※ アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。
　メッキを傷めます。
※水栓金具については各取扱説明書を参照ください。



タイルの目地

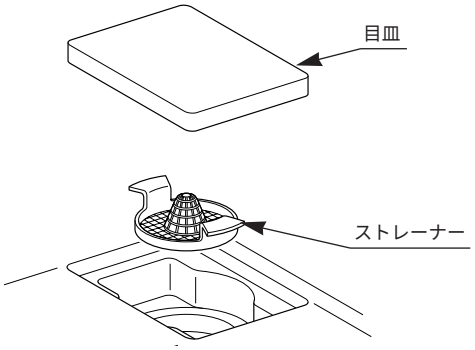
タイルの目地材は、汚れの付着しにくいスーパークリーン目地を採用していますが、少なくとも週1回は布またはスポンジに中性洗剤をつけて、目地部の汚れをふきとってください。
また、目地に著しくカビが発生しているときは、次亜塩素酸系の漂白剤で漂白します。次亜塩素酸系の漂白剤が入手できない場合は、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。

お願い
漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

ワンポイント 防カビ剤を塗布しますと、カビの発生が少なくお手入れが楽になります。

床排水トラップ

目皿とストレーナーを取り外し、ストレーナーや排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。
※ ゴミ等は週に1度は取り除いてください。
　取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。

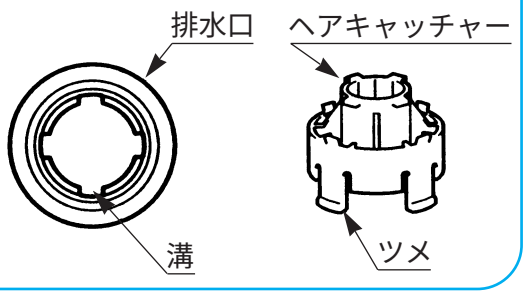


浴槽排水口

排水口のゴミ等は、週に１度は取り除いてください。

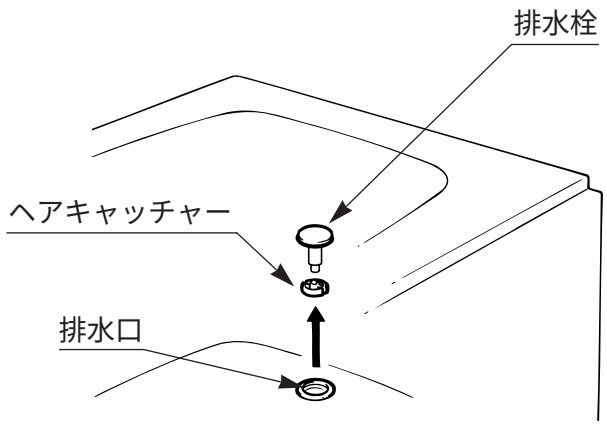
1

排水栓を取り外します。
※排水栓を取り外した時ヘアキャッチャーがいっしょに外れてしまった場合はヘアキャッチャーを排水栓からはずします。
排水口内の溝にツメがはまるように向きを合わせて、カチンというまではめ込んでください。



2

ヘアキャッチャーについているゴミを取り除いてください。
※取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。
排水管のつまりの原因となります。



3

排水栓を排水口に付けます。
※カチンというまではめ込んでください。

4

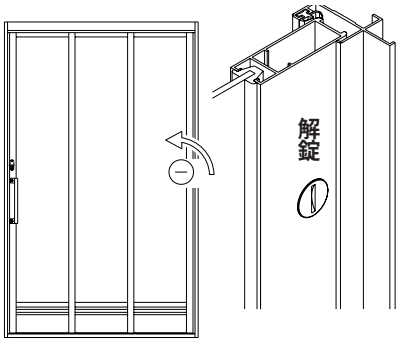
プッシュボタンを押して排水栓の開閉を確認してください。

月一度のおそうじ

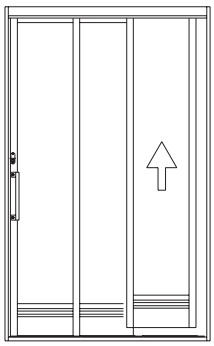
片引き戸・3枚引き戸の排水溝

下カバーの外し方

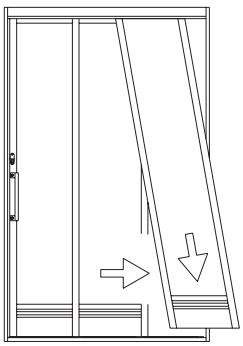
1 固定側障子のロックをマイナスドライバー等で解錠します。



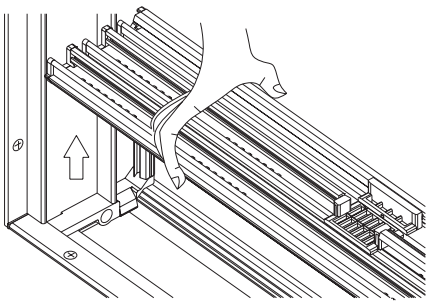
2 障子を持ち上げます。



3 下部を手前に引きながら下すと障子がはずれます。この手順で全て外してください。



4 下レールをつまみ、持ち上げて外します。



5 レールやドア枠のゴミを取り除いてください。

6 お手入れの後は、取り外しと逆の手順で取り付けます。

※下レールは「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。

※取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。排水管詰まりの原因になります。

念入りなおそうじ

天井・壁パネル

中性洗剤でふき洗いしてください。
洗剤は湿らせた布で、きれいにふきとってください。

照明カバー

食器用中性洗剤をうすめてスポンジなど柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
　キズがつきます。

換気扇、浴室暖房機、換気乾燥暖房システム、温水式換気乾燥暖房機

⚠ 警告

火事・ケガについての警告

修理技術者以外の人は、絶対にルーバー以外は分解したり修理・改造は行わないでください。
※**発火したり異常動作してケガをするおそれ**があります。

感電・ケガについての警告

換気扇のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
※**感電やケガをするおそれ**があります。

⚠ 注意

故障・漏電に注意

換気扇に水をかけないでください。
※**故障や漏電するおそれ**があります。

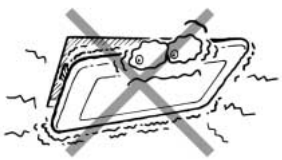
ヤケドに注意

換気乾燥機の場合、運転停止後はすぐにヒーターなど本体にふれないでください。
※**ヤケドをするおそれ**があります。

ケガに注意

高い所での作業になります。ほこりの落下と足場には十分にご注意ください。
浴槽やカウンターの上にのって作業をしないでください。
※**ケガをするおそれ**があります。

ルーバーやエアフィルターは確実に取り付けてください。
※落ちて**ケガをするおそれ**があります。



ゴム手袋を使ってお手入れしてください。
※**ケガをするおそれ**があります。

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。
※**キズ、変色等の原因**になります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。

長くお使いいただくために

シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら

ストレーナー

ストレーナー等のゴミ詰まりは機能を低下させます。ときどき次の要領で掃除してください。

ストレーナーの掃除

詳しくは水栓の取扱い説明書をご覧ください。

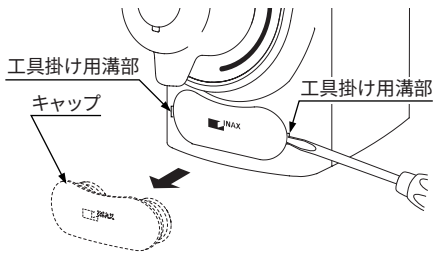
1

小型のマイナスドライバーでキャップを外します。

※マイナスドライバーは、工具掛け用の溝部へ挿入してください。

※キャップを軽く浮かせたら、手で引き出し取り外してください。

※工具でキズをつけないよう十分気をつけてください。

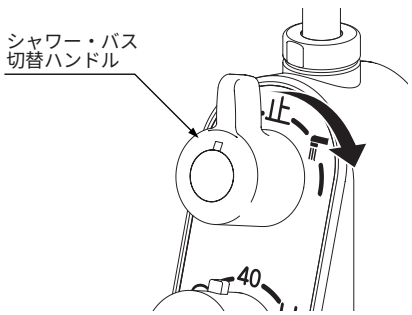


2

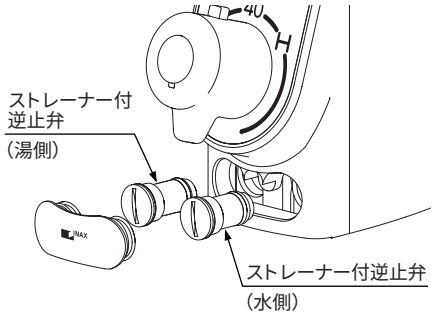
水道の配管途中に設置された湯側と水側の止水栓を閉じます。

3

シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側に回す。



4 大型のマイナスドライバーでストレーナー付逆止弁を取り外し、ストレーナーのゴミ等を水で洗い流します。ストレーナーは、湯側（左）と水側（右）の両方に付いています。

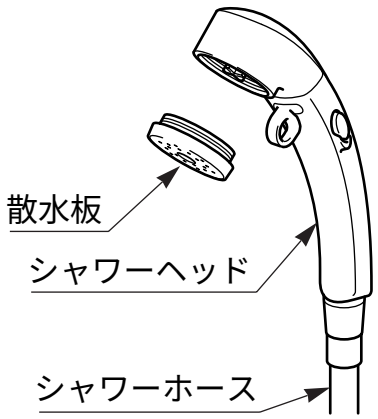


5 組付けは逆の手順で行い、水道の配管途中に設置された止水栓は元の位置に戻します。

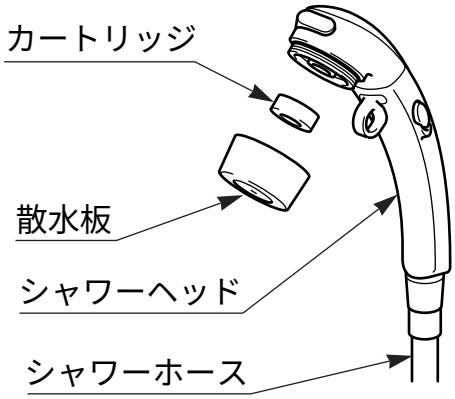
シャワー散水板のお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

手で散水板を回して取り外し、水で掃除します。



※スイッチ付シャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースは外さないでください。



照明用電球の交換

電源スイッチを入れても照明がつかない場合は電球が切れていることが考えられます。
電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。
交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

感電に注意

照明スイッチ（配電盤スイッチ）は必ず切った上で作業してください。
※ **感電やショートするおそれ**があります。

ぬれた手で交換作業をしないでください。
※ **感電やケガをするおそれ**があります。

⚠ 注意

お取扱注意

電球および照明カバーの扱いには十分に注意してください。
※ぶつけたり衝撃を加えると**破損の原因**になります。
※ソケットの締込みは必ず行ってください。締込みが不十分だと**感電、ケガ、故障、動作不良の原因**になります。

交換時の注意

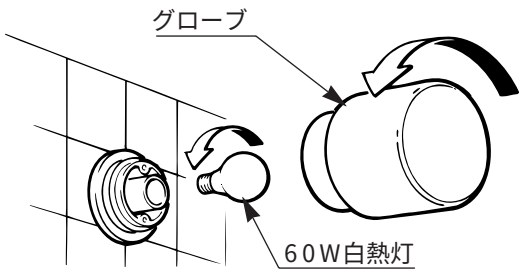
電球はセットされているワット数で同形式のものをご使用ください。
※ **故障の原因**となります。

電球が切れてもすぐに交換しないでください。
※ 電球が熱くなっており、**ヤケドをするおそれ**があります。

電球の交換の際、ゴムパッキンとキャップは忘れず、もとの位置に取り付けてください。
※ **感電、ケガ、故障、動作不良の原因**となります。

白熱灯の交換

1.照明スイッチを切ります。
2.グローブを左に回して取り外します。
3.電球を取り外し、新しいもの（６０Ｗ白熱灯）に交換します。
4.グローブを右に回してしっかりと取り付けます。
間接照明の場合は、水平になるように取り付けます。
5.照明スイッチを入れて点灯することを確認します。



交換ランプについて

本体表示にしたがって、下記の指定されたのランプを使用してください。
※ 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ	おすすめ交換ランプ
シリカ電球　６０Ｗまで	シリカ電球　５４Ｗ

交換部品のご案内

INAXでは、お客様ご自身で交換可能な部品を用意しております。
なお、本項で紹介していない修理等はおやめください。

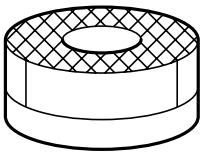
交換部品について

CC(塩素除去)シャワーのカートリッジ

詳しくは、CC(塩素除去)シャワーの取扱説明書をご覧ください。

交換部品名称	交換部品品番	価格(送料別途)
CCシャワー交換用 カートリッジ(2ヶ入り)	KS-6E	2,800円

カートリッジは標準的な水道水で約4000L使用できます。
(1日に60L使用した場合、約2ヶ月です。)
次の場合はカートリッジを交換してください。

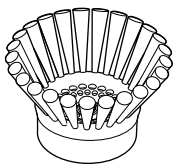


●カルキ臭がしてきた時
●汚れた水が出たり、カートリッジが著しく汚れた時
●シャワーの水量が著しく減った時
●長時間(夏期1ヶ月、冬期2ヶ月)使用しなかった時
※交換時期は使用水量、水質、水圧、水温によって短くなることがあります。

お掃除シャワーのブラシ

詳しくはお掃除シャワーの取扱説明書をご覧ください。

INAXでは、お客様ご自身で交換可能な部品(ブラシセット)を用意しています。



交換部品名称	交換部品品番	価格(送料別途)
ブラシセット(2ヶ入り)	SJS-BR1	2,200円

注意

ブラシには、毛を植えるための金属が埋め込まれています。廃棄される場合は、燃えないゴミとして廃棄してください。

交換部品の購入方法

上記の交換部品の名称と品番をご指定ください。

販売店等で購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
INAX商品の販売店、または お近くのINAXショールーム でお求めください。	(株)INAXメンテナンス宅配サービスにて承ります。 (宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。) **0120-00-1794** 受付時間9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

冬期凍結の恐れがある場合

洗い場側水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

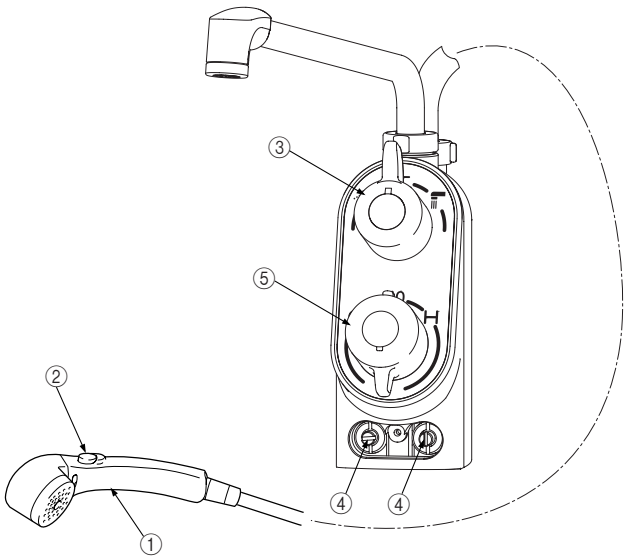
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

●スイッチシャワー止水バルブの開放〔スイッチシャワー付の場合〕

1. スイッチシャワー①の吐出スイッチ（青色）②を押して、シャワー・バス切替ハンドル③を『シャワー（ ）』側へ回し、シャワーヘッド①から水を出す。
2. シャワー・バス切替ハンドル③を止水位置に回す。

●水抜き操作

3. 配管の水抜栓を操作する。
4. シャワー・バス切替ハンドル③を『吐水口（ ）』側に回す。
5. キャップを外し、本体の逆止弁開放ボタン④（2ヶ）を押す。
6. 温度調節ハンドル⑤を数回「C」側から「H」側まで回す。
7. シャワー・バス切替ハンドル③を『シャワー（ ）』側に回す。
8. シャワーヘッド①を振って水をよく切り、床に置く。



故障かな？と思ったら

天井換気扇・浴室暖房機・換気乾燥暖房システム・温水式換気乾燥暖房機については各取扱説明書をご覧ください。

※自動湯張り、リモコン等の異常については、給湯器の取扱説明書または給湯器本体にてメーカーをご確認のうえ、給湯機器メーカーへご連絡ください。

部位	現象	原因
水栓	水の勢いが弱い	ストレーナーが目詰まりしている。
		給湯の能力が不足している。
	湯温が上がらないまたは変動する	給湯器の設定温度が低い。
		給湯器の適水量が少なくて点火しにくい。
		給湯の能力が不足している。
		ストレーナーが目詰まりしている。
		サーモスタット水栓の温度調整がズレている。
白熱灯	白熱灯が点灯しない。	電球がソケットにしっかりとはまっていない。
		電球の寿命が切れている。
排水口	流したお湯がなかなか排水されない。	排水トラップまたはストレーナーが目詰まりしている。
浴　槽	お湯がたまらない。	排水栓・ヘアキャッチャーが正しく取り付いていない。

※天井について
ハイドーム天井、フルドーム天井、ドーム天井等の樹脂製天井は材料の特性上、ご使用の条件（冬期における暖房機の使用や浴室使用後の窓開放等）により音が発生する場合がありますが、故障につながるものではありません。

確認方法・対応方法	参照頁
ストレーナーの掃除をします。	31
浴室以外でできるだけ同時に湯を使わないようにします。	
給湯器の設定温度を上げます。	
給湯器の設定温度を下げ、適水量を多くする。（給湯器の取扱説明書をご覧ください）	
浴室以外でできるだけ湯を使わないようにします。	
ストレーナーの掃除をします。	31
温度調節ハンドルを設定しなおします。（水栓の取扱説明書をご覧ください。）	
電球をソケットに確実にはめます。	35
電球を交換します。	35
排水トラップまたはストレーナーの掃除をします。	26
排水栓及びヘアキャッチャーを正しく取り付けます。	27

左記の対応をしても直らないときは修理を依頼してください。

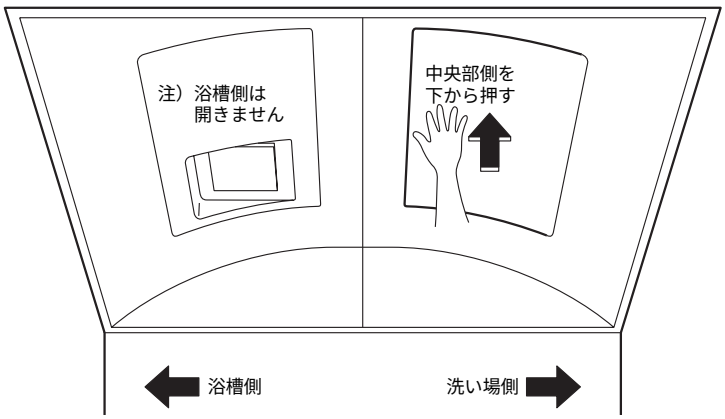
ハイドーム天井点検口フタの取り外し方

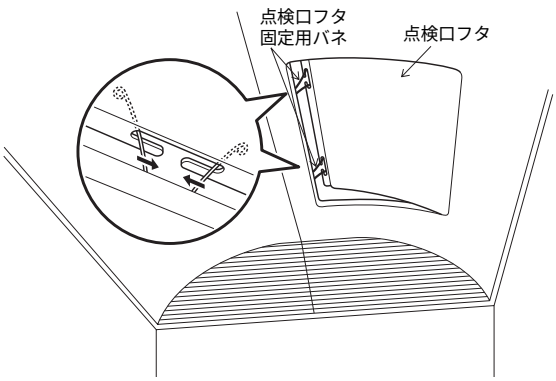
電気配線や配管関係等の点検・修理の際に工事業者様へお知らせください。

⚠ 注意

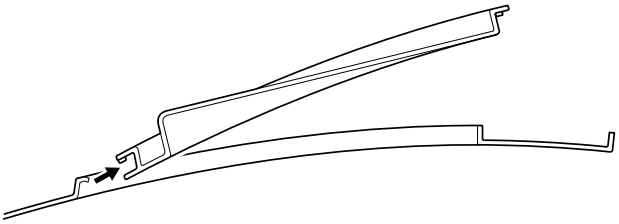
点検口は電気配線や配管関係などに異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物などを置かないでください。
※ **火災・感電や漏水の原因**となります。

1 洗い場側点検口フタの中央よりを押し上げ、点検口フタを固定しているバネを内側につまんで、点検口フタから外します。





2 点検口フタを中央側にスライドさせると点検口フタが外れます。



3 点検口を再び取り付ける際は①②と逆の手順で取り付けます。

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」（38ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店または㈱INAXメンテナンスにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- ●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- ●コードの傷みやコンセントのガタつき
- ●コンセントや電源プラグ、コード過熱

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながるおそれがあります。必ずご相談ください。

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してケガをすることがあります。

2.保証と保証期間について

ユニットバスルームは、ご契約先への引渡し日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については、2年間無償保証させていただきます。
ただし、下記事項によるものは保証いたしかねます。

1 取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷。
〔浴槽浄化保温機（24時間バス）を使用された場合など〕
2 建築躯体および関連設備工事に起因するもの。
3 火災、地震、その他天災地変により生じたもの。
4 据付後の改造、移動、その他変更により生じたもの。
5 水栓の止水パッキン、照明電球等の消耗品。
6 ユニットバスルーム専用部品以外の損傷。
7 その他、製造・組立以外の損傷。
8 強制循環追いだき対応セットについては以下の場合、保証いたしかねます。
・循環金具の選択不良、取り付け不良による漏水事故
・INAXの工事範囲外で開口加工した場合の漏水事故
・循環金具部品の劣化、不良による漏水事故

3.修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

保証期間内は保証の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

1.おなまえ・おところ・電話番号
2.商品名・品番←P.44の「品番を調べる」参照
3.取付年月日
4.故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）←P.38の「故障かな？と思ったら」参照
5.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの販売店、または（株）INAXメンテナンスに連絡してください。

●お求めの販売店

●**（株）INAXメンテナンス**

365日受付＆修理

TEL 0120-1794-11
受付時間9：00～22：00

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

4.部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。

※補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.定期点検のオススメ(有料)

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより2年たったもの

●温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、(株)INAXメンテナンスまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料(技術料)+出張料+部品代(交換した場合)です。

6.浴室リフレッシュプラン(有料)のご案内

(株)INAXメンテナンスでは、

●浴室内の天井、壁、床、水栓金具を用途にあった洗剤や研磨剤を使用して磨きあげる「バスルームオールリフレッシュ」をご用意しております。

ぜひ、お気軽にお申し込みください。

お申し込みに関するお問い合わせは、次のフリーダイヤルをご利用ください。

(株)INAXメンテナンス　365日受付＆修理

TEL 0120-1794-11

受付時間9:00～22:00

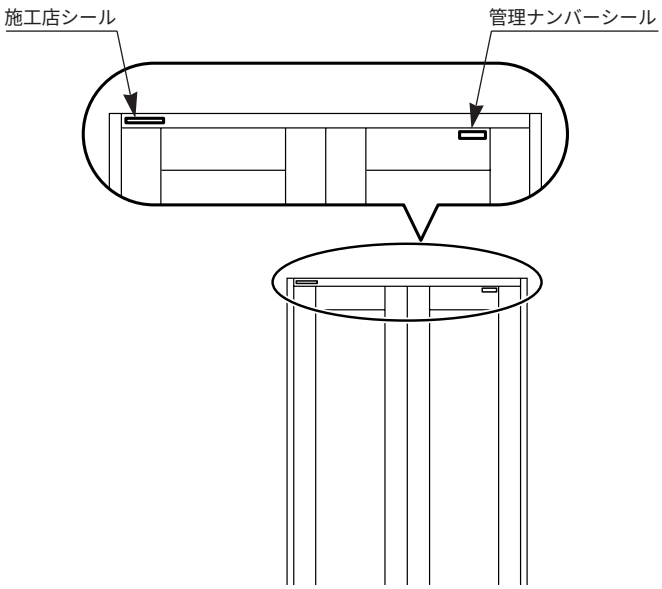
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

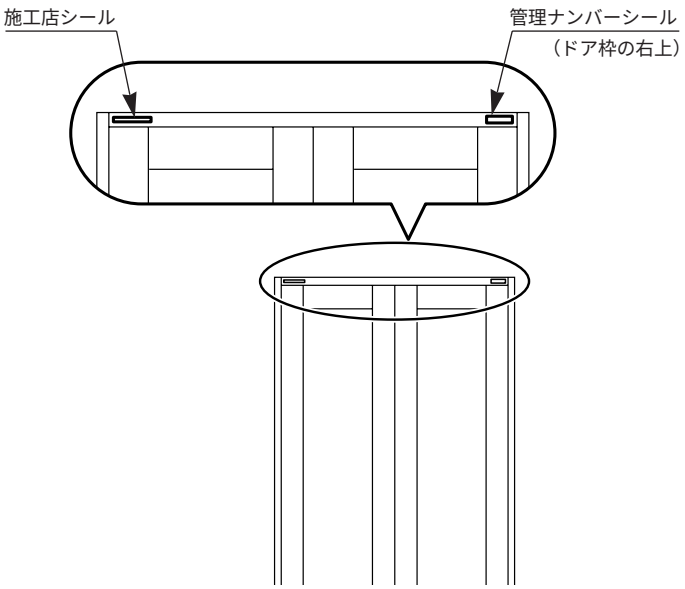
品番を調べる

ドアに貼ってあるシールを見る

浴室内ドア右側上部に貼ってある管理ナンバーシールで品番をご確認ください。



〈ハイドーム天井の場合〉



〈ハイドーム天井以外の場合〉

廃棄について

廃棄について

FRP製品を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。
詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

株式会社INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

（株）INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00

受付時間　平日　　9：00～19：00
　　土日・祝日　10：00～18：00
　　（夏季、年末年始の休みは除く）

FAX 0120-1794-30

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店または
（株）INAXメンテナンス

365日受付＆修理

TEL 0120-1794-11

受付時間9：00～22：00

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

INAXインターネット･ホームページ･アドレス **http://www.inax.co.jp/**

取扱店

GPU-0091(02021)